

# 延期・中止が続く「JLPT」の代わりに、もうひとつの日本語検定は如何でしょうか!! ものづくりオンライン検定(略称:MOK)日本語版 ご案内

## MOKの目的

MOKはものづくり現場に必要な“ものづくり”日本語コミュニケーション能力を評価、習得させる事を目的としています。講座は全3章などで、トータル3時間以上の動画により、品質管理や生産管理、会社でのマナーに至るまで、日本式“ものづくりの真髄”を学べます。

## 受験対象

- 国内、海外の日本語学校の指導者および学生
- 18歳以上の日本語学校、工学系大学及び専門学校の学生
- 製造業・サービス業の企業入社の1年目から3年目の社員
- 工場の管理者、就業者

## 講座内容 (一部抜粋)

品質優先の考え方、管理活動と仕事の進め方改善とQCストーリー、QCサークル活動  
重点指向・標準化・検査工程とプロセス  
事実とデータに基づく判断、QC七つ道具  
報告・連絡・相談(ほうれんそう)、5W1H  
三現主義、5ゲン主義  
マナーほか



## ■ものづくりオンライン検定の特長

- 1) 「ものづくり現場」に特化した唯一のものづくりのためのコミュニケーションの検定でありものづくりやサービスの現場の生産性向上に、直接プラスの効果が期待できます。
- 2) 講座内容にあるように、品質管理および生産管理についての基礎を学べます。
- 3) オンライン講座の視聴も検定も、手持ちのスマートフォンで、いつでもどこでも可能です。
- 4) 検定終了直後に検定結果が表示され、SCORE認定証を表示/印刷できます。



MOK SCORE 認定証

※英語版の“講座+検定”もごさいます。お問合せは以下の欄をご利用ください。

## MOKを活用したビジネスについて

- 1) 検定は当協会から“固定額の卸売り”となっており、貴学で自由に価格をつけて販売できます。固定額を超えた分は貴学の収入です。
- 2) 年会費など、受験料以外の費用は現在は発生しません。
- 3) 貴学が検定対策の有料講座を開くのは自由です。
- 4) 講座及び検定はすべてオンラインで受講・受験が可能で、教室以外でも受験可。(受験結果はスマートフォンに表示)
- 5) 日本の「ものづくり」について学ぶことができ、学生の就職に役立ちます。



ものづくりオンライン検定のサイトはこちら  
(<http://www.monoken.org>)



主催：一般社団法人ものづくり日本語検定協会 (MNKK)

後援：独立行政法人国際協力機構 (JICA)

独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO)

国際連合工業開発機関 東京投資・技術移転促進事務所 (UNIDO東京事務所)

「申込み・お問合せ」一般社団法人ものづくり日本語検定協会 (MNKK)

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂1302号 TEL:03-6229-1942 Email : info@monoken.org

## 無料説明会をZoomで開催

無料説明会を開催いたします。以下の開催日(開始は日本時間15時 ※調整可能です)の中でご希望の日に○をしてご送信下さい。詳細を返信いたします。

## 無料説明会の資料請求及び参加(無料)申込書

以下にご記入の上、FAX : 03-6229-1940 もしくは [info@monoken.org](mailto:info@monoken.org) にお申し込みください

貴社名/貴団体名		TEL / FAX	/
お名前		E-mail	
資料送付	希望する ・ 希望しない	開催日 (ご希望に○)	7/27・8/5・8/17・8/26・9/7・9/16 他ご希望日

※お申込みの際に頂きました個人情報は、主催者にて説明会受付・実施及び関連のご案内を行う目的に使用いたします。  
※個人情報の開示・訂正・利用停止等につきましては、誠に恐れ入りますが主催者までご連絡頂ければ対応いたします。